

事業延長 L=2,150m



工程表

項目/年	R4 ①	R5 ②	R6 ③	R7 ④	R8 ⑤	R9 ⑥	R10 ⑦	R11 ⑧	R12 ⑨	R13 ⑩
詳細設計	■									
用地測量	■									
地質調査	■									
用地・補償		■ 家屋・旅館・泉源 等		■						
工事 (河道拡幅・築堤)			■ 河道拡幅・築堤							
工事 (河道掘削)								■ 河道掘削		
										完了
										概成

河川改修の手順



【ステップ1】（概ね4年後まで）

堤防が低い区間である最上流部の対策を優先的に実施
※用地補償、堤防の高上げ工事（パラペット等）

【ステップ2】（概ね7年後まで）

川幅が狭い区間については、原則下流から河道拡幅等を実施
※用地補償の時期については、状況に応じて対応

【ステップ3】（概ね10年後まで）

河道掘削（R11～R13）の実施により目標流量を確保

※計画案は現時点のものであり、今後の進捗状況等により変更となる可能性があります。

玖珠川（天ヶ瀬温泉街）整備イメージ

令和4年6月末時点

①日田市天瀬振興局付近

現況



整備イメージ

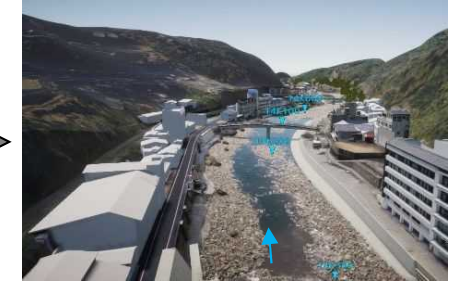


③天ヶ瀬橋付近

現況



整備イメージ



事業延長 L=2,150m



②JR天ヶ瀬駅付近

現況

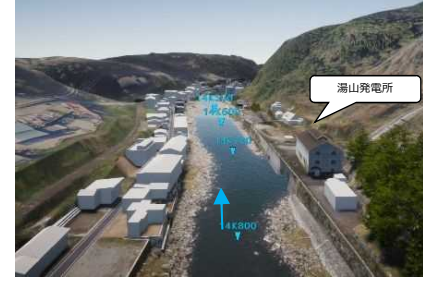


整備イメージ



④赤岩湯地区付近

現況



整備イメージ



令和4年度 予定スケジュール(案)

R4.6

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R5以降	
概略設計	→			★	※必要に応じて説明会を開催									
詳細設計				説明会	※概略設計の合意が得られた工区から着手									→→→→
1、4工区														
用地測量	事前測量						境界立会		用地買収範囲確定(幅杭設置)				→→→→	
補償物件調査									1,4工区(泉源所有なし)				→→→→	
用地交渉											用地交渉		→→→→	
2、3、5工区														
用地測量				事前測量		境界立会			用地買収範囲確定(幅杭設置)				→→→→	
補償物件調査													→→→→	
用地交渉													→→→→	
泉源調査 (ボーリングなど)	補償検討													→→→→
				事前調整			ボーリング調査			解析				

※スケジュールは目安です。
業務の進捗状況により変更になる場合があります。

【泉源調査（令和3年11月～12月）】

●電磁波調査（AMT法探査）

測定機器を地中に埋めて、地下構造（電気の流れやすさ）を調査

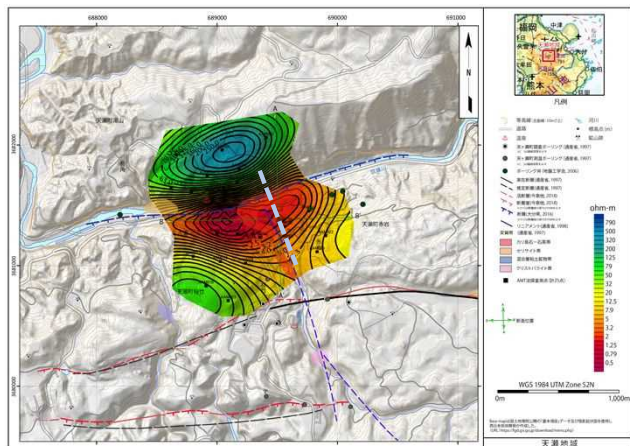


電極ポット



磁場コイル

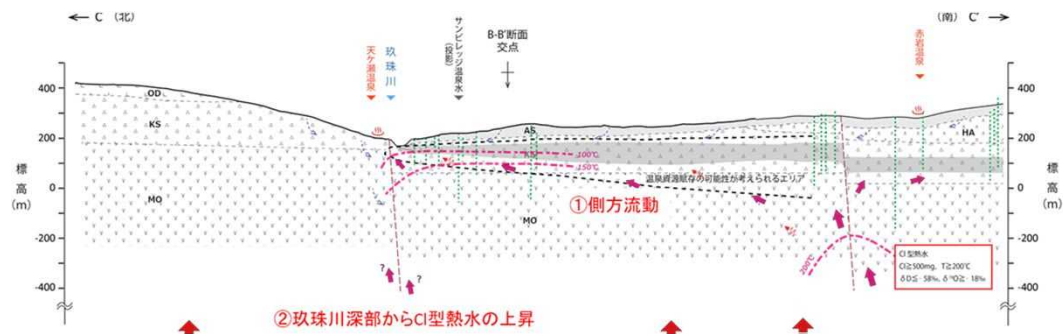
●電磁波調査の結果（AMT法探査）



深度50mにおける比抵抗平面図

- ・ 赤い部分が温泉帯水層の可能性が高い5 ohm (オーム)-m前後の抵抗値を示している。
- ・ 赤岩温泉から珍珠川沿い東西方向に分布している。

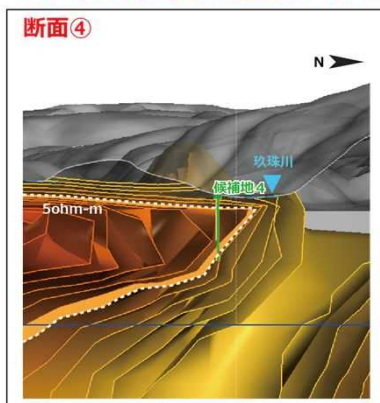
●温泉発生源の想定



【①側方流動モデル】

【②側方流動+珍珠川深部からのCl熱水の上昇モデル】
が考えられる。

【参考】比抵抗構造解析図（モデル図）



R3実施した物理探査等の結果により上記の比抵抗構造解析図（モデル図）を作成



令和4年度はボーリングによる試掘調査を行い、
温泉の分布と泉源の深さの確認を行う（7箇所予定）